



## 4月 ちとせだより

幼保連携型認定こども園  
神戸YMCAちとせ幼稚園

冬から春への移り変わりをゆっくり感じる間もなく、やっと暖かくなったかなと思えば、すぐに初夏のような暑さを感じる毎日です。このような季節の移り変わりの中、2024年度を迎えることができました。

子どもたちにとって、4月はスタートの月であり、様々な環境が変わった中で歩み始めることとなります。楽しみやワクワクしていることもたくさんあることでしょう。でもどこかで今までと違う変化を前に不安な気持ちを抱いている子もいるかもしれません。新入園児にとっては、家庭から離れて過ごすだけでも大変な中で、幼稚園に登園することができただけで凄いことです。悲しくて泣いていても問題ありません。幼稚園では、できる限りひとりひとりの思いに寄り添いながら保育を進めていきたいと思っております。今年度もどうぞよろしく願いいたします。

さて、キリスト教保育連盟は、2024年度の年主題を「さあ、漕ぎだそう 奏でよう」と決めました。昨年度の年主題は「ともにつむぎだす」～希望の中で～でした。2023年度コロナ禍からやっと開放され始め、当たり前だった人と人との関係を取り戻すべく歩んできた1年でした。本来の行事もできるようになり、保護者同士の交わりもたくさん見られました。

そのような1年を過ごして、与えられた今年度の年主題です。「さあ、漕ぎだそう」という言葉には、「より前に進んでいこう！」「新しいことにチャレンジしていこう！」のような意味合いが含まれているような気がします。親としても「幼稚園でいっぱい遊んで欲しい」「友だちいっぱい作って楽しんで欲しい」と願う方も多いかもしれません。しかし、誰もが簡単に前へ進めるわけではありません。特に最初は不安の中、立ち止まったり、動けなかったり、逆に後退することもあります。まずは、幼稚園で過ごすことが安心であり、安全でなければなりません。

また、親や保育教諭の過度な期待は、逆に子どもたちを萎縮させることもあります。どんな状態であってもそれを良しとして受け入れられ、認められることで、心の安全が築き上げられます。この安全こそが、次なる一歩への意欲を芽生えさせ、そして「漕ぎだしていける」のではないのでしょうか。

これから始まる1年が、家族や幼稚園の先生だけでなく、目に見えない神様からの愛を受け、そして守られながら、歩むことができるよう願っております。

### 【年主題】

「さあ、漕ぎだそう 奏でよう」

### 【年主題聖句】

「わたしは道であり、真理であり、命である。」

(ヨハネによる福音書14章6節)

### 4月主題 「であう」

聖句 「新しい歌を主に向かって歌え。」

(詩編96編1節)